



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感」まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



10/4 おせっかいの会から野菜福祉募金の寄贈

同グループは会員が育てた野菜の代金を募金に充当する「野菜福祉募金」を実施しています。今回は、菊川市立総合病院へ寄附金10万円と大人用不織布三層マスク1万枚が贈られました。



10/5 菊川水田受託営農組合から新米の寄贈

市内農家7人で組織する同組合から、静岡コシヒカリの新米360キロが寄贈されました。市内小中学校と東遠学園の給食で使用され、子どもたちは生産者への感謝とともに、食の大切さを学びました。



10/7 (株)南山堂へ寄附金のお礼状贈呈

同社から8月に企業版ふるさと納税として1,000万円の寄附をいただいたため、長谷川市長が本社を訪問し、小池孝芳代表取締役にお礼状を手渡しました。寄附金は、健康寿命の延伸事業に活用されます。



10/24 おおぞら認定こども園さつまいも掘り

年中、年長児120人が、6月に植えたサツマイモを、高田美の里会会員16人と収穫しました。園児たちは、手をシャベルのようにして掘ったり、つるを引っ張ったりして大きなサツマイモを掘り起こしました。



10/31 菊川市花の会による菊花展

プラザきくると市役所本庁ロビーで5日間にわたり開催。市の花である菊の魅力を知ってもらおうと、色鮮やかな小菊の鉢や盆栽菊などおよそ300鉢を並べ、通りかかった人をひきつけていました。



美 「せんがまち」棚田稲刈り 景の中で秋の稲刈り

10月22日、上倉沢の棚田「せんがまち」で稲刈りが行われました。美しい景観の棚田で稲刈りを体験することにより、農作業の喜びを感じてもらおうと、NPO法人せんがまち棚田倶楽部が毎年実施。今年も棚田オーナー制度に登録した人など市内外からおよそ280人が参加し、同会メンバーや静岡大学棚田研究会の学生らの指導の下、5月に自分たちの手で植えたお米を収穫しました。稲刈りの後は、棚田でとれたお米と地元食材が入った「千框おごっつおう弁当」も振る舞われ、参加者は「せんがまち」の秋を満喫しました。



1刈り取った稲を運ぶ 2大学生に教えてもらいながら稲を刈る

芸 第18回菊川市文化祭 術も秋を華やかに彩る

10月29、30日、文化会館アエルで第18回菊川市文化祭が開催されました。市文化協会を中心に組織された実行委員会が企画・運営する総合芸術イベント。今年は3年ぶりに盛大に開催され、文化活動を行う市民の皆さんが日頃の成果を発表しました。ステージ部門では楽器演奏や合唱、踊りなど18団体の発表が行われ、展示アート部門では絵画や書、写真、生け花など11団体のおよそ290点の作品が展示されました。体験コーナーもあり、会場には作品をじっくりと眺める人や団体の人に作品の見どころを聞く人など、文化の交流が広がっていました。



1大ホールで元気な合唱を披露 2見事な盆栽をじっくりと鑑賞